

西陵高校新聞

発行
長崎県立西陵高等学校
新聞部

部員

[3年生]
陣野斗哉・山下柚乃
甲斐伶奈・木下兆太

[1年生]
池 湖子・森崎帆花
荒島 暁・中山瑠子
上村心椰・柿川七海

高総体へ挑む各部の決意と覚悟

仲間と一緒に全力勝負

応援特集 高総体

「燃えようじゃないか」と熱い気持ちを見せる男子弓道部のみなさん



弓道部男子キャプテンの三嶋真さん(3年)は、今年度の大会で、2年連続で4位入賞を目指し、練習や試合に力を入れている。三嶋さんは、「今年度は、練習や試合に力を入れている。今年度は、練習や試合に力を入れている。今年度は、練習や試合に力を入れている。」

弓道部男子 三度目の正直で頂点へ プライドと意地の一射 弓道部男子の進化

硬式テニス部

ベスト4へ挑む 松本主将の思い 主体的で高め合うチーム

硬式テニス部の松本涼さん(3年)は、今年度の大会で、ベスト4を目指している。松本さんは、「今年度は、練習や試合に力を入れている。今年度は、練習や試合に力を入れている。今年度は、練習や試合に力を入れている。」



柔道部女子の二人で挑む最後の舞台。初勝利を目指す。柔道部女子の二人で挑む最後の舞台。初勝利を目指す。柔道部女子の二人で挑む最後の舞台。初勝利を目指す。



ムードメーカーの相田航希さん(2年)

選んでチームを勝たせる。選んでチームを勝たせる。選んでチームを勝たせる。選んでチームを勝たせる。

柔道部男子の進化。柔道部男子の進化。柔道部男子の進化。柔道部男子の進化。柔道部男子の進化。柔道部男子の進化。柔道部男子の進化。柔道部男子の進化。



力強いガッツポーズで結束

柔道部女子

二人で挑む最後の舞台 初勝利を目指す



選手の福田さん(左)と中山さん

二人で挑む最後の舞台。二人で挑む最後の舞台。二人で挑む最後の舞台。二人で挑む最後の舞台。二人で挑む最後の舞台。二人で挑む最後の舞台。二人で挑む最後の舞台。二人で挑む最後の舞台。

バドミントン部男子

粘り強さを武器に戦う 目標は団体ベスト8



左から、前村陸斗さん、音羽琉斗さん、山崎慧斗さんの上の三浦さん



山田さんに祈りを捧げる男子バドミントン部のみなさん

粘り強さを武器に戦う。粘り強さを武器に戦う。粘り強さを武器に戦う。粘り強さを武器に戦う。粘り強さを武器に戦う。粘り強さを武器に戦う。粘り強さを武器に戦う。粘り強さを武器に戦う。

